



政治学科における全演習の紹介と 修学支援のオンライン化の取組み

駒澤大学法学部 清滝 仁志

2021年12月18日(土)

- 政治学科主任として学科全体の取り組みを紹介

学びの活性化の場としての
演習

オンライン授業における学生の問題

- 学生の就学意欲の低下
- 不規則な生活習慣
- 社会性の欠如...コミュニケーション能力不足、自己評価できない

大学の意義とは？

知識・情報の提供の場？

オンライン授業で対応可能
予備校の授業と同じ



オンラインでの討論や対話はできる？

学会・研究会は順調に実施
知識・問題意識を共有する集団
大学では？

「社交」の場としての大学の意義

- さまざまな価値観と社会背景をもつ同世代の交流
- 集団における個人の成長
- 演習という場の活用

- 演習参加学生の減少...コロナ禍で加速
報告準備の手間や人間関係などで敬遠
⇒大人数講義だけによる学習意欲の希薄化
 - 演習説明会の機能低下...参加者の減少
教員が5分程度説明
- シラバスや1年時の講義だけの情報...ミスマッチ

SEMINAR EXPOの開催

- 説明会の全面オンライン化

Google Driveの共有ファイルの活用

申込応募期間に学生の閲覧可能

各担当教員は動画(10分程度)か資料を作成

- 演習を受講する意義を主任が喚起(動画)

開催は学内システムやメールで対象学生に案内

個人商店となっていた各演習の比較・競争による活性化



演習募集の結果

政治学科は応募者増加

動画での説明の演習に応募者集中

資料だけの演習への応募者がかなり少ない

法律学科の学生が政治学科(動画が多い)への応募増

ファイルでの説明なので、追加募集が容易

学科における動画配信の活用(オンデマンド)

年度初めに各学年向けの動画配信(5分程度)

学年の諸事情に対応したメッセージ

https://youtu.be/RMZBf6_88YA



学科教員との対談動画配信(15分程度)

授業の専門分野をわかりやすく解説

受講のアドバイス、学生へのメッセージ発信

<https://youtu.be/15yUGstmfOs>



修学目的の確認

「政治学は役に立つのか？」

...職業と直接結びつかない学問

政治に興味をもつ学生はそれほどいないという現実

学びの意義について意識していない学生

<https://youtu.be/CdhzmAi5VWQ>

今までこの問題は手つかずであり、入門科目でも基礎知識を扱うことが中心



「社会人としてどのように過ごしているのか」（リアルタイム動画）

大学生活の目的を具体的に語る卒業生

就活の技術よりも大学の学びと社会人生活との結びつき

商社・農場経営・通信会社・SE・ホテル・不動産...

学生との質疑応答

対面での来訪も組み合わせる

演習単位から学科全体に拡大

学科創立50周年を機に大規模展開